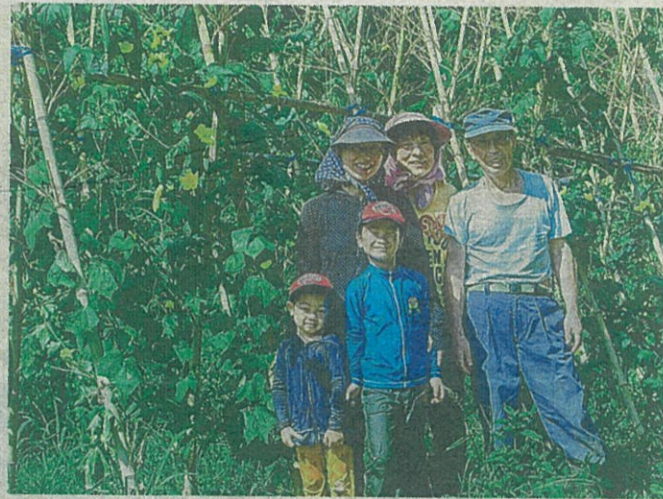


ふくしま農業女子ネットワーク 農女びより



本宮市の農園で化粧品原料となるへちまを作る横尾さん一家



横尾さんが栽培したへちまを使って開発した化粧品

へちまで化粧品開発

よこお 横尾 恵美さん(郡山市)

東京で美容の仕事をしていましたが、東日本大震災の年、Uターンして来ました。当時は子どもが産まれたばかり。初めての場所での子育てで、震災後ということもあり、家にもる毎日…。まさに「孤育て」でした。子育てがこんなに忙しいということも実感しました。

母となり「私を育ててくれた福島のため、子どもたちの未来のために、何が出来るか。今できることを始めたい」。そう考えるようになりました。震災後の嫌なイメージを払拭(ふっしょく)し、豊かな自然を発信したい！ママのためのエステサロンも開業し、ママたちが本当に安心して楽しく使える化粧品を作りたい！

この二つを考えた結果、本宮市の

亡き祖父の畑でへちまを育て、そのへちまで化粧品を作ることになり着きました。

農園と化粧品のブランド名は「アールモ」。イタリア語で「天の恵み」という意味です。商品は農園でとれたへちまが原料のクレンジングジェルとローション、天然シルクパウダーを配合したミネラルファンデーションを開発しました。簡単3ステップのシンプルケアで、余計なものを入れていません。「しないお手入れ」で肌が自らキレイになる力を引き出す、福島の豊かな自然から生まれた化粧品です。

たぐさんの主婦の方に協力してもらい、本当に使いやすい形や使った感想など、意見を集め、商品が完成

しました。この主婦の方ほっと社会で使われるべきだと感じ、主婦の困ったを解決するコミュニティサイト「しゅふコミ」もオープンさせました。主婦たちが子育てでも仕事も自分の人生も楽しめる、そんな社会の実現に向けて日々まい進しています。

【プロフィール】二本松市出身。東京の大手エステサロンで働いた後、福島県へUターンし、本宮市の農園でへちま、クリ、キウイなどを栽培。美容の知識を生かし化粧品を開発し、自社オンラインショップ (https://aialnocosme.com/) などで販売中。
【お問い合わせ】 (https://shurinomomi.com/) では一緒にサイトを作ってくれるサポーターを募集中。お問い合わせは 電話0243(44)1313へ。